

大友 直人 (京都市交響楽団桂冠指揮者)

Naoto Otomo (Conductor Laureate of the City of Kyoto Symphony Orchestra)

大友直人は桐朋学園在学中に22才でNHK交響楽団を指揮してデビュー以来、日本の音楽界をリードし続けている我が国を代表する指揮者のひとりである。これまでに日本フィル正指揮者、大阪フィル専属指揮者、東京交響楽団常任指揮者、京響常任指揮者、群響音楽監督、琉球響(沖縄)音楽監督を歴任している。また東京文化会館の初代音楽監督として東京音楽コンクールの基盤を築いたほか数々の自主制作の企画を成功に導いた。海外オーケストラからも度々客演として招かれ、ハワイ響には旧ホノルル響時代から20年以上にわたり定期的に招かれている。教育活動としては毎年夏に横浜で開催される国際音楽セミナーMMCJを2001年に指揮者のアラン・ギルバートとスタートさせギルバートと共に創立音楽監督を務めている。また大阪芸術大学教授。京都市立芸術大学客員教授。洗足学園大学客員教授。幅広いレパートリーでも知られ、その中には日本を代表する数多くの作曲家の様々な作品の初演やジェームス・マクミランの幾つかの作品及びジョン・アダムスのオペラの日本初演などがある。1958年東京生まれ。桐朋学園で小澤征爾、森正、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘らに学ぶ。NHK交響楽団指揮研究員時代にはW.サヴァリッシュ、G.ヴァント、F.ライトナー、H.プロムシュテット、H.シュタインらに学び、タンゲルウッドミュージックセンターではL.バーンスタイン、A.プレヴィン、I.マルケヴィチからも指導を受けた。



©Rowland Kirishima

京都市交響楽団 *City of Kyoto Symphony Orchestra*

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。2008年4月、第12代常任指揮者に広上淳一、桂冠指揮者に2001-2008年第11代常任指揮者を務めた大友直人が就任。2014年4月から常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月、広上淳一指揮のもとヨーロッパ公演で成功を収め、2016年は創立60周年記念国内ツアーを開催し、平成28年度地域文化功労者表彰を受ける。



©井上写真事務所 井上嘉和

2017年「第37回音楽クリティック・クラブ賞」本賞及び「第29回ミュージック・ベンクラブ音楽賞」クラシック部門「現代音楽部門賞」を受賞。2017年4月から下野竜也を常任首席客演指揮者に据えて広上・高関・下野による3人指揮者体制を確立。2020年4月からは新指揮者体制として、第13代常任指揮者兼芸術顧問に広上淳一、首席客演指揮者にジョン・アクセルロッドが就任し、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。

入場招待券の申込方法

往復はがきに以下を記入してお申込みください。

【往信用裏面】①郵便番号 ②ご住所 ③お名前 ④電話番号

【返信用表面】①郵便番号 ②ご住所 ③お名前

【返信用裏面】何も書かないでください。(抽選結果)を印刷してご返送します。

あて先 〒623-0005

綾部市里町久田 21-20

京都府中丹文化会館「京都市交響楽団 特別演奏会」係

募集予定 400名

締切り 令和2年10月3日(土)必着

- ・往復はがき1枚で1名まで申込みできます。(1名様1通に限りです。)
- ・応募多数の場合は抽選のうえ、当選者には入場招待券を落選者には落選通知を返送します。
- ・未就学児は入場いただけませんので予めご了承ください。
- ・転売を目的とした申込みと判断した場合は抽選外になります。

